

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 9日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		適切なスペースを確保し、個室と大部屋を使い分けています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		適切な人員数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		玄関前に段差があるため、小さいスロープを設置しています。事業所内に段差はございません。パーテーションを活用し、空間を分ける工夫をしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		清潔感を感じていただけるよう、心がけております。	机やホワイトボードに接触し事故に繋がらないよう整理整頓を行います。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		1日、月間、年単位の目標を設定し、業務に取り組んでいます。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		事業所評価アンケートにご回答いただく他、日々の FB やイベント後のアンケート等で、意向の把握・業務改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		会社HPに公開しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在、第三者評価は実施しておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修は月1～2回実施、社外研修にも積極的に参加しています。	
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		定期的にあセスメントを実施し、利用目的や今後の目標に向けた個別支援計画を作成しています。	

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		NC プログラムなどのアセスメントツールを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		保護者様との面談、アセスメントを実施の上、利用者様に必要な支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画に基づいた支援を展開しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		ケース会議やミーティングを通して、支援内容や方向性を職員間で共有しています。前回までの利用者様の様子を共有し、次の支援内容を検討します。	他職員に相談・協力出来る体制を整えています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用者様の興味関心に寄り添い、療育目標に沿ったプログラムを展開しています。担当を固定化せず、様々な職員との関わりも大切にしています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	○		普段は個別支援を行い、利用者様のニーズや支援目標に応じ、小集団活動の実施を行うことがあります。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を行い、日々の情報共有、支援場所の確認や支援内容の打合せを行います。支援が連続する際の備品の共有など事前に打ち合わせを行います。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		業務の合間や終礼時を活用して、業務の振り返り、お子様の様子や支援内容の共有を行います。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援後に記録を作成し、記録内容や不備のチェックも職員間で実施することで、支援内容の共有、検証や改善を行っています。	

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に 1 回はモニタリングを実施し、保護者様・利用者様に説明と同意を頂いた後、個別支援計画を作成します。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者会議には児発管と担当支援員が参加し、情報共有を行います。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて、関係機関と連携を行っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現時点で、医療的ケアが必要なお子様は利用されておられません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		現時点で、医療的ケアが必要なお子様は利用されておられません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議の際に、相談支援専門員さんを通じて情報共有を行います。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議の際に、相談支援専門員さんを通じて情報共有を行います。	保護者様からのご要望、園・学校からのご要望があれば、積極的に連携をさせていただきます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		他事業所や他機関との情報交換や連携を行っています。外部研修にも積極的に参加しています。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		今年から、「ふれあいコーナー」「保護者相談会」など、外部の方でも無料で療育について知っていただける機会を設けております。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		市内の自立支援協議会に参加しています。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援内容とそのねらいを中心に、保護者様へお伝えしています。毎回の支援後の FB や相談支援の中で、現状や今後の課題を整理し、療育の目標の共通理解を図っています。	事業所外での利用者様の様子についても、積極的にお話を伺いたいと考えています。

保護者への説明責任等	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		保護者様向けのイベントを実施しています。	保護者支援が必要なケースもあると感じています。今後も引き続き、相談支援等で必要な支援をさせていただきます。
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約時に説明し同意を頂いています。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		支援内容にねらいと目標をもって個別支援計画を作成し、説明を行います。その後同意、署名を頂いています。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様から質問・相談があればお話を伺い、助言や必要な支援を行います。個別支援計画の更新時期など、定期的にご相談事の有無について確認しています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者様向けのイベントを実施し、保護者様同士の交流の機会を設けています。	個別療育のため、限られた時間での保護者様同士の交流や連携はとりにくいと感じています。保護者様向けのイベントの機会を設けています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談など申し出があれば、その都度対応させていただきます。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		イベント案内やブログ、教室通信の掲示などで情報発信を行っています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		契約時に個人情報保護の説明を行います。重要書類は鍵付きの書庫への保管を徹底しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		配慮すべきことを事前に保護者様から伺い、対応に努めています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		今年から、「ふれあいコーナー」「保護者相談会」など、外部の方でも無料で療育について知っていただける機会を設けております。	

				詳細はチラシ、事業所までご連絡ください。	
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	各種マニュアルに則り、職員へ周知し、マニュアルに沿った対応ができるよう研修を実施しています。また、保護者様・利用者様にも閲覧可能な場所にマニュアルを設置しています。	
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	防災訓練は、様々なテーマで月1回実施しています。今後も定期的に、利用者様を交えた防災訓練の実施を継続していきます。	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	利用開始前にアセスメントを実施し、把握に努めています。 日々の利用者様の様子については、保護者様からご連絡いただき把握しています。	感染症などによる学級閉鎖等、地域の感染状況の把握に努め、利用者様の体調に配慮した支援の提供が必要だと感じています。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	食事・おやつの提供は行っておりません。 利用開始前にアセスメントを実施し、把握に努めています。食べ物を扱うイベントの実施前に、アレルギーを確認します。	
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	日々の業務内で生じたヒヤリハットや事故は、報告書を作成し、回覧・内容共有しています。	
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	身体拘束廃止・虐待防止研修を定期的実施しています。外部研修への参加も行っています。	
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	利用開始前にアセスメントを実施し、必要に応じて同意書の説明、同意を頂き、その際は、個別支援計画にも記載しています。職員向けの研修も定期的開催しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 9日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

保護者等数(児童数)：20名(20名) 回収数：20名(20名) 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2			・広々とした部屋もあり、身体を使った遊び(学び)が出来る。	活動内容に応じて、部屋の使い方を工夫しています。室内でできる運動系のプログラムも実施しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17			3	・適切であると思う。	適切に配置しています。職員紹介の掲示もぜひご覧ください。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1		3	・小さな子、身体に障害があっても利用しやすいように感じる。	空間を広く使えるよう工夫しています。内密にしたいお話等は、個室の使用やお電話での対応をさせていただいております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20				・清潔感もあり気持ちがいい。	毎日清掃、消毒、換気を実施しています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20				・子どもの特性を考え、しっかりと作成してくれている。	計画作成の際には、相談支援の有無の確認など、保護者の方のお話を伺う時間を設けています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20				・とても具体的でわかりやすい。私達(親)だけでは思いつかない提案等もしてくれる。	引き続き、支援者側の視点を具体的にお伝えさせていただきます。分かりにくい点がございましたら、ご質問・ご相談ください。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19			1	・してくれてはいるが、子どもが中々集中しない時がある。	お子様が集中して取り組めるプログラムを検討します。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19			1	・いつもいろいろなトレーニングを提案してくださり、新鮮な気持ちで取り組んでいる。 ・本人が興味を持ちやすいように工夫してくれている。	継続が必要な支援は固定化することもあります。お子様が興味関心を持ち、飽きないよう工夫しています。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	4	10	<ul style="list-style-type: none"> ・まだその機会がないのでわからない。 ・園に通っているのので、特に事業所での必要性を感じない。 	園との交流・活動の機会は設けられておりません。必要と感じる場合には職員にお声掛けください。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20				<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧で分かりやすかった。 	引き続き、丁寧でわかりやすい説明を心がけます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20				<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧にしてくださり安心している。 	引き続き、丁寧でわかりやすい説明を心がけます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	12	3		5	<ul style="list-style-type: none"> ・何をすべきかを的確に教えて下さる。 	ご家庭や園で出来ることを提案させていただくことがあります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	19			1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回お話できる時間があるので、安心しています。 ・都度報告して下さるのでその時にすぐさま理解できる。 	毎回の支援の後に FB を実施しています。気になることや分かりにくいことがあれば、いつでも職員にご質問・ご相談ください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・心配等を取り除いてくださり前向きに考えられる。 	保護者の方とのお話も大切な支援だと考えています。事業所内相談などの機会をぜひご利用ください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ・まだその機会がないのでわからない。 	数か月に1回、保護者の方向けのイベントを開催しています。今後も開催しますので、ぜひご参加ください。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・申し入れを全て受け入れるわけではなく、子どもに合ったものを提案してくれ、一緒に考えて下さるので、親も勉強になっている。 	保護者の方に寄り添い、お子様の成長を一緒に見守る姿勢を大切にしています。ご不安な点があれば、いつでもご相談ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの時は子ども目線になって、親の時はしっかり話が出来よう子どもを見てくれる。 	保護者の方が安心して話せるよう、職員の対応を検討しています。ご相談事は個室を使用してお話することも可能です。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	2		4	<ul style="list-style-type: none"> ・活動概要等をしっかり目にする事が出来、安心して子どもを任せられている。 	活動の様子はいつでも見学可能です。ブログや教室通信で活動の様子を発信しています。

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19			1	・しっかりされていると思う。	社内規定に則り、個人情報は厳重に扱っております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	1		4	・訓練の機会はまだまだない。	防災訓練の予定を玄関に掲示しています。ぜひご覧ください。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1		10	・実際に見たわけではありませんが。 ・まだその機会がないのでわからない。	お子様を交えた訓練を年数回行っていきますので、実施の際にはぜひご参加ください。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	3			・その日の体調や気分にもよるが、クラスみんなに「きりり行ってくるね～」と伝えるくらい生活の一部になっているようです。 ・「楽しみにしている！次いつ？」と毎日聞いてくる。 ・行くのは嫌じゃないが、学習はイヤだ。	通所を楽しみにしていただけており、職員一同嬉しい気持ちです。今後もお子様・保護者様が安心してご利用いただけるような工夫を行ってまいります。就学に向けた取り組みについて、お子様が苦手を感じない工夫を行います。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	18	2			・先生方には感謝しているし満足だが、娘のやる気がない、遊んでしまうことが少し気になる。 ・十分な支援を受けていると感じる。集団では対応できないところを個別で対応していただけで、成長していると実感できる。 ・数字やひらがなに触れる時間を増やしてほしい。同じプリントを2～3枚するなど同じことをやりこんでほしいです。	ありがとうございます。引き続き、お子様に興味関心を持っていただける支援内容を工夫してまいります。また、保護者の方の不安に寄り添える体制を整えてまいります。支援内容に関するご要望ありがとうございます。保護者様のご要望とお子様の様子を踏まえ、支援目標・課題の設定を行ってまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。